

令和2年1月8日

香川大学瀬戸内圏研究センター【オープンラボ】 —医学部附属病院に出前ラボ水槽（出前水族館）がやって来た—

香川大学瀬戸内圏研究センターは、香川大学医学部附属病院において、養殖カキとそのまわりに生息しているカワハギ、メバル等の魚類の入った水槽を初めて展示します。当センターでは、海洋環境研究を実施するとともに、学外の方を対象に、身近な海について学びながら、海の面白さを体感してもらうイベント等を行っております。

今回は普段海に接することの少ない入院中の子供達が、水槽のなかの小さな生物を見つけることで、身近な海の魅力に触れ、少しでも笑顔になって頂きたいと考えました。「瀬戸内の冬の味覚」としてカキをテーマに、県内の垂下式カキ養殖場を水槽の中に再現します。普段見ることのできない養殖場の水の中を、お魚になった気分で見ていることができます。その他、パネル展示でカキの餌となる植物プランクトンの重要性についても紹介する予定です。

1. 展示日時

期間：令和2年1月17日（金）～1月23日（木）

時間：8：30～17：15

※今後の予定

香川大学医学部附属病院外来診療棟1階ホールにおいて、同様の展示を2月頃に実施する予定です。

2. 展示場所

香川大学医学部附属病院小児病棟 東病棟2階

（香川県木田郡三木町大字池戸1750-1）

注意事項：2月実施予定の外来ホールについては、患者以外の方も見学可能ですが、今回展示される小児病棟については、患者以外の一般の方の立ち入りができません。

3. 内容

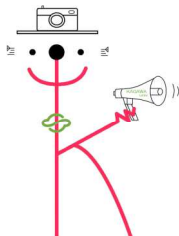
直径80cm高さ2mの円形水槽を病院内に持ち込み、この時期の冬の味覚、カキをテーマにカキ養殖場を水槽の中に再現しています。養殖場で垂下されているカキと、そこで実際に泳いでいる魚を水槽内で泳がせています。また、パネル展示で、カキの餌となる植物プランクトンの紹介しています。

お問い合わせ先
（内容について）

- 香川大学瀬戸内圏研究センター長
- 香川大学農学部 教授 多田 （多田研究室において対応：10時～15時）
- TEL、FAX：087-891-3148
- メール：tada@ag.kagawa-u.ac.jp

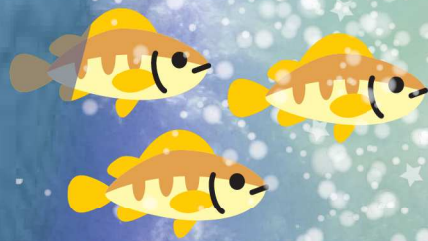
（取材について）

- 香川大学 医学部 総務課広報・法規担当 立石 晃一（8時30分～17時15分）
- TEL：087-891-2008
- E-mail：kouhou@med.kagawa-u.ac.jp



瀬戸内海の生き物が…

医学部附属病院に…!?



香川大学瀬戸内圏研究センター

出前水族館

2020. 1.17(金) → 1.23(木)

医学部附属病院小児病棟 東病棟 2階